

令和4年11月8日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

電動アシスト自転車用バッテリー（「電動アシスト自転車」として公表）、電気洗濯機に関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照。）

1. ガス機器・石油機器に関する事故
該当案件なし
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 10 件
（うちポータブル電源（リチウムイオン）1件、
電動アシスト自転車2件、エアコン（室外機）1件、電子レンジ1件、
照明器具1件、IH調理器1件、自転車1件、
LEDランプ（環形）1件、電気洗濯機1件）
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 2 件
（うち二酸化炭素濃度測定器（充電式）1件、電子レンジ1件）
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において、審議を予定している案件
該当案件なし

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません（管理番号：A201901097、A202000362、A202000623、A202100833、A202100871、A202100878、A202200036を除く。）。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) ヤマハ発動機株式会社が販売した電動アシスト自転車用バッテリー（「電動アシスト自転車」として公表）について（管理番号：A202000362）

①事象について

ヤマハ発動機株式会社（法人番号：2080401016040）が販売した電動アシスト自転車のバッテリーを充電中、当該製品のバッテリーを焼損し、周辺を汚損する火災が発生しました。

調査の結果、当該製品は、バッテリー内部の湿気が、内蔵されたリチウムイオン電池セルのカシメ部から浸入し、劣化等により内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定されます。

②再発防止策について

同社は、対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2021 年（令和 3 年）1 月 26 日にプレスリリース、ウェブサイトへの情報掲載及び新聞社告を行い、対象製品について回収及び交換を実施しています。

③対象製品：製品名、バッテリー型番、販売期間、対象台数

製品名	バッテリー型番	販売期間	対象台数
YAMAHA 電動アシスト自転車用 リチウムイオンバッテリー 8.9Ah (販売：ヤマハ発動機株式会社)	X83-00	2012 年 1 月～ 2021 年 1 月	136, 040
	X83-01		
	X83-02		
	X83-20		
	X83-21		
	X83-22		
BRIDGESTONE 電動アシスト自転車用 リチウムイオンバッテリー 8.9Ah (販売：ブリヂストンサイクル株式会社)	X83-10	2012 年 1 月～ 2021 年 1 月	97, 160
	X83-11		
	X83-12		
	X83-30		
	X83-31		
	X83-32		
Maruishi 電動アシスト自転車用 リチウムイオンバッテリー 8.9Ah (販売：株式会社丸石サイクル)	X83-40	2012 年 12 月～ 2019 年 2 月	2, 541
	X83-41		
	X83-50		
	X83-51		
	X83-60		
	X83-61		
	X83-**(※)		

※型番末尾 2 桁が 40～61 以外のものが少数あるため、コールセンターへお問い合わせください。

2021 年（令和 3 年）1 月 26 日からリコール（回収・交換）を実施

回収率：49.2%（2022 年 9 月 30 日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

対象製品におけるリコール対象の内容による 2012 年度以降の事故（原因調査中を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2022年度	1	火災	2016年度	0	—
2021年度	0	—	2015年度	0	—
2020年度	1	火災	2014年度	0	—
2019年度	0	—	2013年度	0	—
2018年度	2	火災	2012年度	0	—
2017年度	0	—			

<対象製品の外観及び確認方法>

・ヤマハ発動機株式会社



警告

- ・指定の車両以外に使用したり、専用充電器以外で充電したりしない。
- ・分解や改造をしない。
- ・火に近づけたり、水没させたり、端子をショートさせたりしない。
- ・落下させたり、衝撃を与えたりした電池は使用しない。

発熱、破裂、発火の原因になります。

MADE IN JAPAN

バッテリー型番 をご確認ください

X83-22

Typ. 8.9Ah

Li-ion 00

無償交換対象バッテリー型番		
X83-00	X83-01	X83-02
X83-20	X83-21	X83-22

※上記型番以外のバッテリーは無償交換の対象外となります

・ブリヂストンサイクル株式会社



無償交換対象バッテリー型番					
X83-10	X83-11	X83-12	X83-30	X83-31	X83-32

※上記型番以外のバッテリーは無償交換の対象外となります。

・株式会社丸石サイクル

バッテリー型番
をご確認ください

警告
・指定の車両以外に使用したり、専用充電器以外で充電したりしない。
・分解や改造をしない。
・火に近づけたり、水浸させたり、端子をショートさせたりしない。
・落下させたり、衝撃を与えたりした電池は使用しない。
※熱、爆発、発火の原因になります。

MADE IN JAPAN
M1000
X83-40
Li-ion 00

無償交換対象バッテリー型番			
X83-**	X83-40	X83-50	X83-60
	X83-41	X83-51	X83-61

※X83-** について 型番末尾2桁が40～61以外のものが少数ございます コールセンターへお問い合わせください

※上記型番以外のバッテリーは無償交換の対象外となります

※バッテリーの製造元はヤマハ発動機株式会社となります

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちの方で、まだ事業者の行う回収及び交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

ヤマハ発動機「PAS バッテリー」無償交換お客様コールセンター

電 話 番 号 : 0120(808)368

受 付 時 間 : 10 時～18 時（土・日・祝日・事業者指定休日を除く。）

ウェブサイト : <https://www.yamaha-motor.co.jp/recall/pas/2021-01-26/>

ブリヂストンサイクル「電動アシスト自転車用バッテリー」無償交換お客様コールセンター

電 話 番 号 : 0120(830)257

受 付 時 間 : 10 時～18 時（土・日・祝日・事業者指定休日を除く。）

ウェブサイト : <https://www.bscycle.co.jp/info/2021/8785>

丸石サイクル「電動アシスト自転車用バッテリー」無償交換お客様コールセンター

電 話 番 号 : 0120(855)072

受 付 時 間 : 10 時～18 時（土・日・祝日・事業者指定休日を除く。）

ウェブサイト : <https://www.maruishi-cycle.com/news/qc202101/>

(2) ヤマハ発動機株式会社が販売した電動アシスト自転車用バッテリー（「電動アシスト自転車」として公表）について（管理番号：A202000623）

①事象について

店舗の駐輪場で、ヤマハ発動機株式会社（法人番号：2080401016040）が販売した電動アシスト自転車を焼損する火災が発生しました。

調査の結果、当該製品は、バッテリー内部のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されますが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至りませんでした。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、バッテリー内部の劣化等により、バッテリー内部から発火する可能性があることから、事故の再発防止を図るため、2022年（令和4年）4月5日にプレスリリース、ウェブサイトへの情報掲載及び新聞社告を行い、対象製品について回収及び交換を実施しています。

③対象製品：製品名、バッテリー型番、販売期間、対象台数

製品名	バッテリー型番	販売期間	対象台数
YAMAHA 電動アシスト自転車用 リチウムイオンバッテリー(X0T 型) 12. 3Ah (販売：ヤマハ発動機株式会社)	X0T-00 X0T-20	2016 年 8 月 ～ 2022 年 3 月	230, 534
YAMAHA 電動アシスト自転車用 リチウムイオンバッテリー(X0U 型) 15. 4Ah (販売：ヤマハ発動機株式会社/豊田 TRIKE 株式会社)	X0U-00 X0U-20		14, 302
BRIDGESTONE 電動アシスト自転車用 リチウムイオンバッテリー (C301 型) 12. 3Ah (販売：ブリヂストンサイクル株式会社/ 株式会社あさひ「LOUIS GARNEAU ブランド」)	X0T-10 X0T-30		58, 952
BRIDGESTONE 電動アシスト自転車用 リチウムイオンバッテリー (C400 型) 15. 4Ah (販売：ブリヂストンサイクル株式会社)	X0U-30		1, 872
合 計			305, 660

2022年（令和4年）4月5日からリコール（回収・交換）を実施

回収率：27.5%（2022年9月30日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

対象製品におけるリコール対象の内容による 2016 年度以降の事故（原因調査中を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2022年度	15	火災	2018年度	0	—
2021年度	15	火災	2017年度	0	—
2020年度	4	火災	2016年度	0	—
2019年度	0	—			

<対象製品の外観及び確認方法>

バッテリー本体に貼り付けられているラベルに記載の『バッテリー型番』及び『製造ロット』の両方が一致した場合は、無償交換の対象製品となります。
※対象製造ロットに記載のないバッテリーは、無償交換の対象外です。

<バッテリー型番と製造ロット記載位置>



<無償交換対象製品のバッテリー型番>

販売者	バッテリー型番
ヤマハ発動機販売株式会社	XOT-00、XOT-20 XOU-00、XOU-20
ブリヂストンサイクル株式会社	XOT-10、XOT-30 XOU-30
豊田TRIKE株式会社	XOU-20
株式会社 あさひ (LOUIS GARNEAUブランド)	XOT-10、XOT-30

<無償交換対象製品の製造ロット>

BUK1	UH24	UK02	UL16	VB02	VC01	VD05	VF05	VG12	VI04	VJ07	VK28	YVC1
BUK2	UH26	UK04	UL17	VB03	VC02	VD08	VF06	VG13	VI05	VJ09	VK29	YVC3
BUL2	UI05	UK06	UL19	VB04	VC03	VD10	VF07	VG14	VI07	VJ12	VK30	YVD0
BVA0	UI06	UK07	UL20	VB07	VC04	VD11	VF08	VG17	VI08	VJ13	VL01	YVD1
BVB1	UI14	UK08	UL21	VB08	VC08	VD17	VF09	VG18	VI09	VJ14	VL05	YVD2
BVB2	UI16	UK10	UL22	VB09	VC09	VD18	VF10	VG21	VI11	VJ16	VL06	YVE0
BVC0	UI17	UK11	UL24	VB10	VC10	VD21	VF13	VG22	VI12	VJ17	VL07	YVE1
BVC1	UI19	UK14	UL26	VB11	VC11	VD24	VF14	VG24	VI13	VJ18	VL15	YVE2
BVC2	UI23	UK18	UL27	VB12	VC12	VD28	VF15	VG25	VI15	VJ20	VL18	YVF0
BVC3	UI24	UK19	UL28	VB13	VC13	VE02	VF17	VG27	VI16	VJ23	VL19	YVF2
BVF0	UI27	UK21	UL29	VB14	VC14	VE03	VF19	VH01	VI18	VJ24	VL21	YVG1
BVI0	UI30	UK22	VA03	VB15	VC15	VE10	VF20	VH07	VI19	VJ25	VL22	YVH1
BVJ0	UJ06	UK23	VA04	VB16	VC16	VE13	VF21	VH08	VI20	VJ26	VL28	YVI1
BVJ1	UJ07	UK24	VA05	VB17	VC17	VE15	VF22	VH10	VI21	VJ30	WB23	YVI3
UH09	UJ11	UK28	VA09	VB18	VC18	VE19	VF24	VH11	VI22	VJ31	WC05	YVJ0
UH11	UJ13	UK30	VA11	VB19	VC20	VE20	VF26	VH12	VI23	VK06	WC06	YVJ1
UH12	UJ14	UL01	VA12	VB20	VC21	VE22	VF27	VH15	VI25	VK07	WD04	YVJ2
UH13	UJ17	UL02	VA14	VB21	VC23	VE23	VG03	VH16	VI26	VK14	WF01	YVL2
UH15	UJ18	UL03	VA16	VB22	VC24	VE25	VG04	VH18	VI27	VK17	WL29	
UH16	UJ25	UL05	VA18	VB23	VC25	VE26	VG06	VH19	VI28	VK20	YUI1	
UH17	UJ26	UL06	VA20	VB24	VC28	VE27	VG07	VH20	VI29	VK22	YVA0	
UH19	UJ28	UL07	VA21	VB25	VC29	VE31	VG08	VH24	VI30	VK23	YVB1	
UH22	UJ31	UL08	VA22	VB26	VC30	VF01	VG10	VH28	VJ02	VK24	YVB2	
UH23	UK01	UL14	VA24	VB27	VD01	VF03	VG11	VH30	VJ05	VK27	YVC0	

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちの方で、まだ事業者の行う回収及び交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

ヤマハ発動機株式会社及び豊田 TRIKE 株式会社のバッテリーをお持ちの方

ヤマハ発動機「PAS」バッテリー（X0T/X0U）無償交換 お客様コールセンター

電 話 番 号：0120(772)780

受 付 時 間：9時～17時（土・日・祝日・事業者指定休日を除く。）

ウェブサイト：<https://www.yamaha-motor.co.jp/recall/pas/2022-04-05/>

ブリヂストンサイクル株式会社及び株式会社あさひのバッテリーをお持ちの方

「電動アシスト自転車用バッテリー（C301/C400）」無償交換 お客様コールセンター

電 話 番 号：0120(220)566

受 付 時 間：9時～17時（土・日・祝日・事業者指定休日を除く。）

ウェブサイト：<https://www.bscycle.co.jp/info/2022/10537>

(3) 松下電器産業株式会社（現 パナソニック株式会社）が製造した電気洗濯機について（管理番号：A202200593）

①事故事象について

倉庫で松下電器産業株式会社（現 パナソニック株式会社（法人番号：5120001158218））が製造した電気洗濯機を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコール（無償点検・修理）について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、排水時に弁を開けるための電磁石のコイルの不具合により、電磁石切り替えスイッチの接点から出火し、周囲の樹脂部品が焼損に至る可能性があることから、事故の再発防止を図るため、1991年（平成3年）1月17日に同社ホームページに情報を掲載するとともに、以降、新聞折込チラシや地方自治体を通じた広報活動等を行い、対象製品について無償点検及び修理（排水マグネットの交換）を実施しています。

なお、今般報告のあった当該製品（管理番号：A202200593）の事故の原因が上記のリコール事象によるものかどうかは現時点では不明です。

③対象製品：対象機種、対象製造番号及び製造期間、対象台数

対象機種	対象製造番号及び製造期間	対象台数
NA-F45X2	(1989 年 2 月～9 月) 923500001～993699999	4,019
NA-F45Y2		110,211
NA-F45Z2	(1989 年 10 月) 901500001～903699999	48,432
NA-F45X3		7,527
NA-F45Y3		68,928
合 計		239,117

1991年（平成3年）1月17日からリコール（無償点検・修理）を実施
改修率：96.4%（2022年10月31日時点）

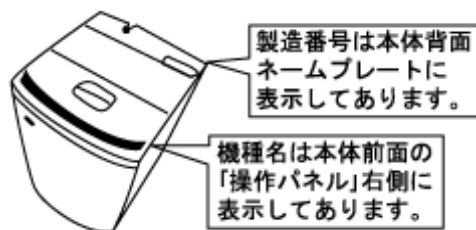
<リコール対象製品での事故件数>

対象製品におけるリコール対象の内容による 2010 年度以降の事故（原因調査中を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2022年度	0	—	2015年度	0	—
2021年度	0	—	2014年度	0	—
2020年度	0	—	2013年度	0	—
2019年度	0	—	2012年度	0	—
2018年度	0	—	2011年度	0	—
2017年度	0	—	2010年度	1	火災
2016年度	0	—			

※当該事故（管理番号：A202200593）は含まない。

<対象製品の外観及び確認方法>



④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検及び修理を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

※事業者からは修理対応を終了する旨のお知らせが出ております。廃棄につきましては、下記の間合せ窓口に御相談ください。

【問合せ先】

パナソニック株式会社

電話番号：0120(281)400

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：

https://www.panasonic.com/jp/about/product_information/c/9101.html

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担 当：石田、鈴木、笹島

電 話：03(3507)9204（直通）

F A X：03(3507)9290

経済産業省産業保安グループ製品安全課製品事故対策室

担 当：宮本、佐々木

電 話：03(3501)1707（直通）

F A X：03(3501)2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)
該当案件なし

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201901097	令和元年10月11日	令和2年1月31日	ポータブル電源(リチウムイオン)	PS10B-1200	有限会社四国ソウビ (輸入事業者)	火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品に内蔵された円筒形リチウムイオン電池セルの内部短絡又は電池セルブロック間の外部短絡により出火したものと推定されるが、当該製品の焼損は著しく、事故原因の特定には至らなかった。	千葉県	令和2年2月4日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A202000362	令和2年8月3日	令和2年8月17日	電動アシスト自転車	PM24NL	ヤマハ発動機株式会社	火災	当該製品のバッテリーを充電中、当該製品のバッテリーを焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品は、バッテリー内部の湿気が、内蔵されたリチウムイオン電池セルのカシメ部から浸入し、劣化等により内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	神奈川県	令和2年8月21日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの 令和3年1月26日からリコールを実施 (特記事項を参照) 回収率:49.2%
A202000623	令和2年11月18日	令和2年11月26日	電動アシスト自転車	PA20BXLR	ヤマハ発動機株式会社 (輸入事業者)	火災	店舗の駐輪場で、当該製品を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品は、バッテリー内部のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	大阪府	令和2年12月1日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの 令和4年4月5日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率:27.5%
A202100833	令和4年1月20日	令和4年2月1日	エアコン(室外機)	RAS-281BARS	東芝キャリア株式会社 (現 東芝ライフスタイル株式会社)	火災	異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。 調査の結果、当該製品は、圧縮機駆動素子が異常発熱して焼損に至ったものと推定されるが、焼損が著しく、異常発熱が生じた原因の特定には至らなかった。	福島県	令和4年2月4日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202100871	令和4年1月30日	令和4年2月10日	電子レンジ	IMB-T171-5	アイリスオーヤマ株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品の庫内を焼損する火災が発生した。調査の結果、当該製品は、タイマーユニットに不具合品が混入したことから、タイマー内部の接点が溶着し、加熱状態が継続して庫内の食品を焼損したものと推定される。	北海道	令和4年2月15日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が否かが特定できていない事故として公表していたもの
A202100878	令和4年2月5日	令和4年2月15日	照明器具	FB-1340	東京電気株式会社 (現 東芝ライテック株式会社)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。調査の結果、当該製品は、長期使用(31年)により、口出し線と屋内配線接続部の絶縁部位が経年劣化し、配線がシャーンと接触して発生した火花が被覆に着火、延焼したものと推定される。	青森県	令和4年2月18日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が否かが特定できていない事故として公表していたもの
A202200036	令和4年4月2日	令和4年4月15日	IH調理器	IHC-B111	アイリスオーヤマ株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品を溶融する火災が発生した。調査の結果、当該製品は、制御基板上の平滑用フィルムコンデンサーに不具合品が混入したため、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	東京都	令和4年4月19日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が否かが特定できていない事故として公表していたもの
A202200590	令和4年10月19日	令和4年11月2日	自転車	トラッドラインW/リミテッド BAA263HD-L	株式会社あさひ (輸入事業者)	重傷1名	当該製品で下り坂を走行中、ブレーキが効かず、転倒し、負傷した。現在、原因を調査中。	宮崎県	
A202200591	令和4年6月8日	令和4年11月2日	LEDランプ(環形)	KSLE373-020A	エコデバイス株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品を溶融する火災が発生した。現在、原因を調査中。	和歌山県	令和4年9月8日に消費者安全法の重大事故等として公表済事業者が重大製品事故として認識したのは令和4年6月報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対して厳重注意
A202200593	令和4年10月22日	令和4年11月4日	電気洗濯機	NA-F45Y3	松下電器産業株式会社 (現 パナソニック株式会社)	火災	倉庫で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	北海道	製造から30年以上経過した製品 令和4年11月4日に消費者安全法の重大事故等として公表済 平成3年1月17日からリコールを実施 (特記事項を参照) 改修率96.4%

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202200592	令和4年7月27日	令和4年11月4日	二酸化炭素濃度測定器(充電式)	火災	飲食店で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	山口県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和4年10月28日
A202200594	令和4年9月 ※不明	令和4年11月4日	電子レンジ	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和4年10月25日

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件なし

ポータブル電源（リチウムイオン）（管理番号:A201901097）



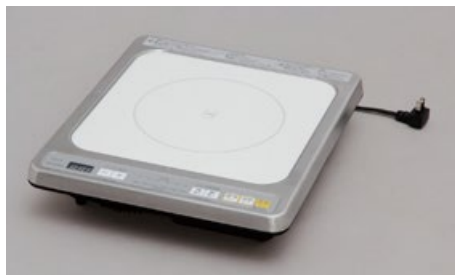
エアコン（室外機）（管理番号:A202100833）



電子レンジ（管理番号:A202100871）



I H調理器（管理番号:A202200036）



自転車（管理番号:A202200590）

